

5年生が防災学習をしました



5月7日（水）、5年生が総合的な学習の時間「ふるさとを守る」の防災学習として、保険会社の方の講話を聞きました。初めに、大きな地震が起きたらどんなことが起きるかを考えました。そして、登下校の時や家にいる時に大きな地震が起きた時にどんな行動をすればよいかを考えました。最後に、減災のためにどんな物を準備しておくかよいかを考えました。

学校では高学年として低学年の子の命を守る役割を、家庭では家族の命を守る役割を担ってほしいと願っています。そのためにこれからの学習を通して、災害から命を守るために大切な知識を得て、災害に備えたり、発生時に行動したりできるようにしていきます。